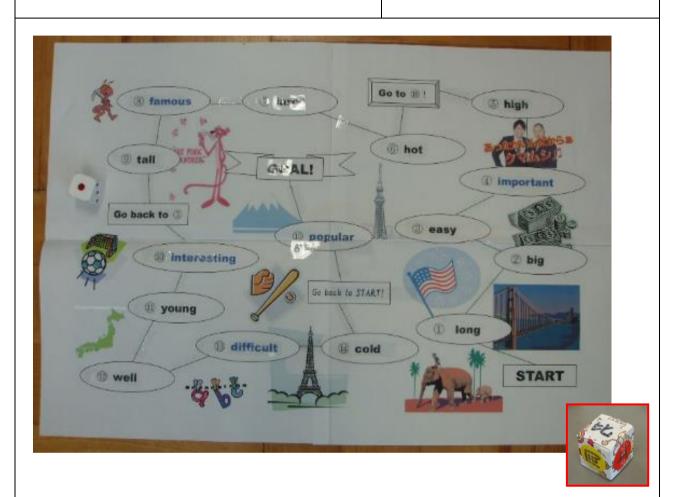
《教 材 名》

比較表現すごろく

《部•学年》 高等部普通科3年

《教 科 等》 コミュニケーション英語Ⅱ



《ねらい》

すごろく形式で止まったマスの原級形容詞・副詞を用いて、同等比較、 比較級、最上級の文を作ることができる。

《使 い 方》

- ・すごろく盤に、点字を打ったブッカーを貼り付け、墨字の生徒も点字の 生徒も楽しめるよう工夫した。
- さいころの目を深めに掘った木のさいころを使うことにより、点字の生 徒は自分でさいころの目を確認できるようにした。

また,同等比較,差比較級,最上級と書き,点字付きのブッカーを貼ったさいころも作成した。